



盛岡赤十字病院医療連携だより No.25

基本理念

私たちは、人道・博愛の赤十字精神にもとづき、みなさまの生命と健康を守るために、信頼される医療を実践します。

+ 感染対策チーム



盛岡赤十字病院感染対策チーム(ICT:Infection control team)です。当チームは病院感染に関する情報の収集や院内への提供など、院内感染における実務を総括する役割を担っています。会議を2週間ごとに開催し、院内感染対策委員会と連携を図り、院内の感染対策における問題発生の予防と問題解決を実践しています。

今年度は感染防止対策加算の改訂が行われ、地域の医療機関との連携が評価されることになりました。当院では、感染防止対策加算1、感染防止対策地域連携加算を取得しています。感染防止対策加算2を算定している6施設との連携と、感染防止対策加算1を算定している2施設と相互評価を実施することになりました。

連携に当たっては、当院ICTが中心となり活動計画を立案しました。感染防止対策加算2算定施設との連携としては、合同カンファレンスの開催を中心に、研修会の開催、感染防止対策に関する相談対応、連携施設へのラウンドの実施等があげられます。すでに、合同カンファレンスは3回、研修会は1回開催しています。さらに、感染防止対策に関する相談対応、当院ICTによる連携施設のラウンド、当院リンクチームが実施する院内全体ラウンドへの参加などの活動を行っています。

感染防止対策加算1施設との相互評価は今後実施する予定です。

感染防止対策加算における地域連携については、徐々に軌道に乗り始めているとはいえ、まだまだ手探りの状況です。施設間の情報共有やラウンドの実施等を通じ、連携施設相互の感染対策の底上げができればよいと考えています。今後ともよろしく願いいたします。

+ 診療科紹介 +

消化器科の御紹介

消化器科部長 藤原 隆 雄



現在、消化器科は4人態勢で診療にあたっています。

消化器病一般に広く対応していますが、4人とも得意分野は消化管で各内視鏡検査、内視鏡治療を積極的に行っています。内視鏡検査数は、1,700件、下部消化管が1,400件、胆膵系が150件、となっています。治療は胃ESD(EMR)20~30件、食道静脈瘤硬化療法(EIS、EVLを含む)10~20件、消化管止血術150件、大腸polypectomy(EMR)250~300件であり、胆膵系はほとんどが治療をとまった内視鏡となっています。その他消化管ステント挿入や異物除去等おこなっています。また、カプセル内視鏡を含む小腸内視鏡や超音波内視鏡の対象症例は関連病院である岩手医大と連携をとり必要に応じて紹介しています。

ご紹介いただいた方や、当院初診・通院中の患者さんで検査・治療が落ち着いた方は、積極的に逆紹介の形をとらせていただいています。今後ともよろしく願いいたします。

脳神経外科の御紹介

第一脳神経外科部長 久保 直彦



概要

当院に脳神経外科が創設され、最初に手術を行ったのが昭和47年(1972年)3月との記録があり、約40年が経過しました。昭和62年に病院が内丸から三本柳に移転して以来、主に盛岡南部地域を主な診療圏として、脳血管障害(脳卒中)、頭部外傷、脳腫瘍等、脳神経疾患全般に対し、外科的治療を中心とした診療を行っています。脳卒中の急性期治療については神経内科医2名と協力し、可能な限り救急患者を受入れています。その後の回復期リハビリテーションは多くのリハビリテーション病院と連携させていただいています。

スタッフ

常勤医師は私と船山 雅之副部長、木戸口 順リハビリテーション部長の3名です。3人の年齢を平均すると五十代半ばの高齢所帯です。

診療

年間の入院数は350~400人(病床24床)、年間在院日数平均17日、年間の手術総数は130~150件(2011年は159件)であった。主な手術は破裂脳動脈瘤クリッピング20~30件、未破裂脳動脈瘤は約10件平均です。頭部外傷は幸いに減少しており、年間約10件、脳腫瘍も約10件ほどです。顔面痙攣等の機能的脳神経外科手術も時々行なっています。岩手県で最初に術中蛍光血管撮影が可能な手術用顕微鏡を購入していただき、より確実で安全な手術を行うようにしております。しかしスタッフ、設備が限られていることから、深部脳腫瘍など困難で特殊な手術、脳血管内治療やガンマナイフなどの特殊な治療は各専門医療機関に紹介して対応しています。身の丈にあった当院の役割の診療を行うようにしております。

外来診療は月一金の午前中のみですが、急患等または何かしらお困りの症例があるときには、いつでも病院代表電話(019-651-3111)に掛けていただければ、院内PHSでいずれかのスタッフへ繋がるようになっています。どうぞお気軽にご連絡ください。

看護部紹介

看護部長 及川 千香子



4月1日付けをもちまして看護部長を拝命しました。日頃より公私共に大変お世話になっております。当院の担う役割を認識し、最善の努力を傾注したいと考えております。

昨年の3.11東日本大震災から1年7ヶ月が経過しました。当院は、震災直後より赤十字の救護活動および後方支援病院として長く活動いたしました。被災地の復興にはまだまだの現状と認識し、これらの地域ニーズの把握に努めて参りたいと考えております。また、昨年7月、盛岡管内病院看護部長・総看護師長懇話会で、震災時の各病院の状況や活動など情報交換し合い、「気持ちを一つに」し合えたと感じ、地域ネットワークの大切さを強く感じました。より強い看護連携を築いて行きたいと思っております。

さて、平成24年度診療報酬改定により、特に外来・在宅と共にチーム医療への加算が強化されました。外来機能の充実のため、地域周産期母子医療センターの助産外来に加え、母乳育児相談室を開設予定しております。また、2次救急医療の充実のため、患者緊急度の判断基準を整備し、11月から院内トリアージを実施し、アセスメントの精度向上に取り組んで参ります。その他従来より開設しております各種看護ケア外来として糖尿病外来・フットケア・ストーマ・リンパ浮腫・がんカウンセリングなど、看護ケア外来へも安心してご紹介いただける様、さらに充実させて参りたいと思っております。

一方、チーム医療推進強化のため今年度より感染・栄養サポート・褥瘡・緩和ケアリンクチーム内にリンクナースを各部署に配置し、患者ケアの充実に努める体制づくりを致しました。各チームとも認定看護師、各種資格取得者を中心に活動しております。加算取得もさることながら、相互のコミュニケーションを高める一つの手段として機能できればと考えております。また在宅ケアを推進し地域医療に貢献できるように、積極的に地域に向かうなど工夫して参りたいと考えておりますので、在宅ケアで何かお役に立つことがございましたら、どうぞお気軽にお声をかけて戴ければと思います。

看護の質向上に努め、看護師が職務の専門性を追求する、やりがいのある快活な明るい職場環境を目指したいと考えております。つきましては今後ともご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます、遅ればせながら、就任あいさつとさせていただきます。

新任医師紹介



脳神経外科副部長 船山 雅之 平成24年10月採用
盛岡市出身
岩手医科大学 平成4(1992)卒
秋田県、栃木県さらに県立中部病院での勤務を経ておよそ10年振りに故郷盛岡へ帰って参りました。皆様よろしくお願ひいたします。ちなみに学生時代は硬式野球部に所属。10月3日より倉敷市(岡山県)で開催された日本脳神経外科全国野球大会に東北地区代表として岩手医大脳外科チームに参加。(前任 笹生も参加しました) 全国3位の成績を挙げました。(前日飲み過ぎなければ優勝でたかも・・・)



循環器科医師 (常勤嘱託) 肥田 頼彦 平成24年10月採用
平成24年10月より、長沼先生の後任として循環器科へ配属となりました肥田頼彦です。盛岡市出身で、学生時代は剣道部で活動しておりました。平成17年に岩手医科大学を卒業し、八戸赤十字病院で二年間の臨床研修を終えた後、岩手医科大学の循環器内科へ入局しました。循環器内科の長期出張先として大船渡病院、かづの厚生病院、八戸赤十字病院での勤務経験があります。若輩者ではありますが、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



消化器科医師 (常勤嘱託) 赤坂 理三郎 平成24年10月採用
出身校：岩手医科大学卒業 趣味：バスケットボール フットサル
平成24年10月より消化器科勤務となりました。これまで消化管の内視鏡検査・治療を中心に勉強してきました。少しでも病院のために貢献できるよう頑張りたいと思っております。ご迷惑をかけることもあるかと思いますが、よろしくお願い申し上げます。

退職しました。

渡邊 收司 (内科医師)
笹生 昌之 (脳神経外科副部長)
長沼 雄二郎 (循環器科副部長)
小坂 崇 (消化器科副部長)

平成24年8月31日付
平成24年9月30日付
平成24年9月30日付
平成24年9月30日付

お世話になりました。

電子カルテ更新のお知らせ

- ・ 当院では、平成24年11月26日(月)から新電子カルテ稼動となりますので、お知らせいたします。新電子カルテ稼動当初においては、外来患者さんの診療に遅延が予想されます。皆様には、大変ご迷惑をおかけいたしますが、速やかに通常業務へ復帰するよう努力してまいります。

+ 盛岡赤十字病院

外来診療担当医師一覧

(平成24年10月1日現在)

午前		月	火	水	木	金
総合内科	新患	武政 祐香	菅原 俊郎	菅原 健	村井 啓子	菅原 健
	再来	三浦 秀悦	村井 啓子	三浦 秀悦	菅原 俊郎	菅原 俊郎
循環器科	新患・再来	市川 隆	金矢 宣紀	齋藤 雅彦	肥田 頼彦	齋藤 雅彦
	再来	齋藤 雅彦	肥田 頼彦	市川 隆	金矢 宣紀	市川 隆
消化器科	新患	菊池 公二	鎌田 豪	藤原 隆雄	藤原 隆雄	赤坂 理三郎
	再来	赤坂 理三郎	藤原 隆雄	菊池 公二	鎌田 豪	藤原 隆雄
呼吸器科	新患・再来	露木 秋穂	—	井上 千恵子	医大医師	—
アレルギー科	新患・再来	—	—	—	—	—
神経内科	新患・再来	野崎 有一	木澤 英樹	野崎 有一	大平 泰子	野崎 有一
小児科	1診	田中健太郎	佐藤 陽子	田中健太郎	田中 健太郎	中辻 幸恵
	2診	高野 長邦				
外科・小児外科	新患・再来	畠山 元	川村 英伸	中屋 勉	畠山 元	杉村 好彦
整形外科	1診	一戸 克明	一戸 克明	—	一戸 克明	薄井 知道
	2診	大竹 伸平	薄井 知道	—	薄井 知道	大竹 伸平
脳神経外科	新患・再来	久保 直彦	木戸口 順	久保 直彦	木戸口 順	久保 直彦
皮膚科	新患・再来	菊池又は、馬場	馬場 由香	菊池 里奈子	馬場 由香	菊池 里奈子
泌尿器科	1診	沼里又は、福田	沼里又は、福田	沼里又は、福田	沼里又は、福田	沼里又は、福田
	2診	医大医師	—	佐々木 千恵子	佐々木 千恵子	—
産婦人科	1診(婦人科)	松田 壯正	菅原 英治	藤原 純	船越 真生	三浦 理紗
	2診(婦人科)	三浦 理紗	松田 壯正	船越 真生	藤原 純	菅原 英治
	3診(産科)	畑山・藤原	畑山 寿緒	三浦 理紗	菅原 英治	松田 壯正
眼科	新患・再来	—	濱端 久仁子	濱端 久仁子	濱端 久仁子	濱端 久仁子
耳鼻咽喉科	新患・再来	佐藤 尚徳	横山 哲也	佐藤 尚徳	横山 哲也	佐藤 尚徳
放射線科	新患・再来	角原 紀義	角原 紀義	阿部 知博	角原 紀義	阿部 知博
血管内治療科	新患・再来	廣瀬 敦男	廣瀬 敦男	廣瀬 敦男	—	廣瀬 敦男
精神科	再来のみ	医大医師	—	—	—	—
リハビリテーション科外来		木戸口 順	—	木戸口 順	—	木戸口 順
ペインクリニック外来		—	岡田 一敏	—	西嶋 茂樹	—
午後		月	火	水	木	金
緩和ケア科外来 (※完全予約制)		旭 博史	—	旭 博史	—	—

担当医師が休診・交替になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

◇ 通常のご紹介(平日8:30~17:00)は、地域医療連携室へFAXにてご連絡いただきます様、お願いいたします。

◇ 重症・緊急のご紹介(平日8:30~17:00)は、各診療科外来へ直接お電話でご連絡いただきます様、お願いいたします。

◇ 時間外のご紹介(17時以降・土曜・日曜・祝祭日)は、急患室へお電話をお入れくださいます様、お願いいたします。

いずれの場合も、患者様に「診療情報提供書」をお渡しくださいます様、お願いいたします。

地域医療連携室 専用Fax番号 : 019-637-3313

盛岡赤十字病院 代表電話番号 : 019-637-3111

◇ 地域医療連携に関するご意見・ご要望・お問い合わせは、地域医療連携室へご連絡いただきます様、お願い申し上げます。

地域医療連携室 : 019-637-3312 E-Mail: <renkei@moriokajrc.or.jp >